



える

～まちがえる・かんがえる・みちがえる～

2021（令和3）年10月22日
福山市立日吉台小学校
3年 学年通信 No.17

「おだ」へお店見学に行ってきました！

10月15日（金）に、生鮮食品おだ春日店に行ってきました。子どもたちは、事前に目的を確認して出発しました。普段、客として利用していますが、学習者としていくとレジの様子や働いている人の様子、直接目で見るだけではわからないことを発見することができました。



実際にインタビューをしてみると、

- ・商品を並べるときには、商品の正面（顔）が見えるように置く。
- ・たくさん売れるように、値段の書き方の色や大きさを変える、商品を通常より広く並べるなどして工夫している。
- ・お店の人は、「商品がたくさん売れますように」「お客様に新鮮なものが早く届きますように」と思いながら仕事をしている。

ということなどが分かりました。もちろん、商売をする（利益を得る）ための工夫がたくさんありましたが、地域貢献として行っている店の工夫も発見できたので、今後は総合的な学習の時間でまとめたり、伝えたりしていきたいと思います。

当日は、保護者の方にもお店に来ていただき、店内での見学をサポートして頂きました。ありがとうございました。

学校教育目標「自ら気づき、考え、判断して行動する子どもの育成」

書く書く月間 もしも日記②「もしも魔法が使えたら」

10月の書く書く月間として、作文を書き始め3週間が経ちます。子どもたちは、少しずつ文を書く時のポイントを意識しながら、文章を書くことができるようになってきました。

「本の世界へ出発」

今日、まほう使いのおじさんから、まほうのつえをもらいました。つえをふって願いを言うと、一日だけ願いがかなうそうです。私の願いはたくさんあります。どれにしようかまよったけど、やっと決まりました。さっそくつえをふりながら、

『ぐりとぐら』の絵本の中に入れてください。」

とさげびました。私は、小さな時すぎだった『ぐりとぐら』の絵本の中に入ることにしたのです。目をつむっていた私が目を開いてみると、ぐりとぐら二匹が私の横に立っていました。私は、ねずみ二匹と同じ大きさだったのでびっくりしました。

しばらくすると、二匹が、

「こんにちは、ぐりです。こっちはぐら。」

と言ったので、私も自己紹介しました。

私は、二匹と散歩に行きました。動物たちと出会い、ケーキを食べました。とってもおいしかったです。次は、ぐり達の家に入って、カードでウノをしました。私はウノが得意なので、すぐに一等賞！

「君、すごい！」

と二匹に言われたので、私は「えへへ。」と照れてしまいました。

ウノをしていると、もう四時。あつという間でした。でも、まだ時間はあります。二匹は、花の水やりをしました。私も手伝いました。

私たちはまた、森へ散歩に行きました。途中でいろんな動物たちに、くだものや野菜をたくさんもらいました。二匹の家に帰るともう真っ暗。時計を見ると、

「あ・・・。」

あと一分で七時。

そして、一分後私はまわりを見ました。するとお母さんが、

「ごはんできたよ。食べよう。」

と言っていました。私の手には、みんなからもらった野菜が、「あれ、ない？」と思ったけれどありました。キーホルダーになって。私は、『ぐりとぐら』の本が大好きになりました。本の二匹が少しにこった気がしました。



黒木 日南子

絵本の世界に入るなんて、豊かに想像しているすてきなお話ですね。

時間の流れに沿って、会話文や思ったことを書くことで、より場面が想像しやすくなりますね。日吉台小学校に通う友達の作文です。友達のすてきな部分をまねすることで、前回書いた自分の作文よりも少しずつでもレベルアップできるといいですね。